

## 奈良県感染症予防計画改定案（結核） 概要

## 1. 改定のポイント

- ①感染症予防計画の改定に伴い、現計画で参考資料としていた「結核予防ガイドライン」を、計画本文「特定感染症予防指針」の項目に記載
- ②目標の見直し

## 2. 奈良県感染症予防計画（結核）目標値 見直しのポイント

- 目標年度 2029（令和11）年
- 成果目標 人口10万人対結核罹患率 4以下
- 事業目標
  - ・全結核患者及び潜在性結核感染症の者に対するDOTS実施率 100%
  - ・コホート分析 治療失敗中断脱落割合 2%以下
  - ・潜在性結核感染症の治療を開始した者のうち治療完了者の割合 95%以上
  - ・分子疫学調査（塗抹陽性患者）実施率 100%

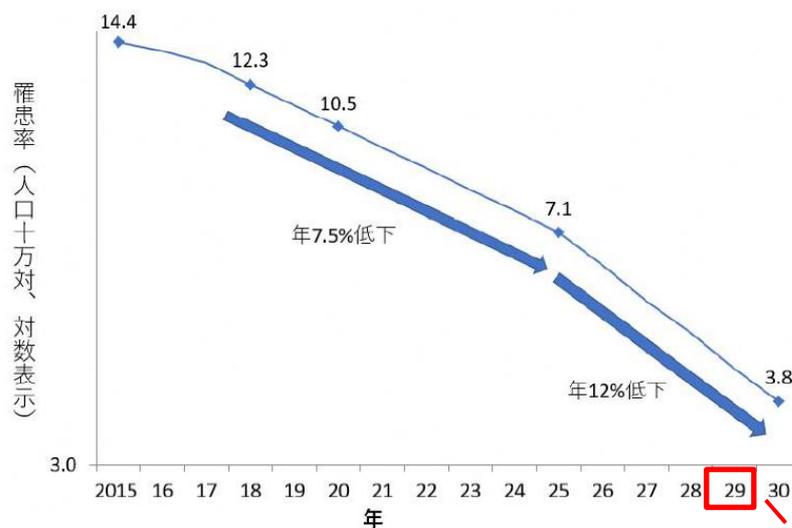
## ◆罹患率の考え方について

2021年 改定版ストップ結核ジャパンアクションプランを基に目標を設定

<ストップ結核ジャパンアクションプラン目標>

2025年までに罹患率7以下（年7.5%減）、2035年までに罹患率2以下（年12%減）

- ・国内目標達成のシナリオ（2030年までの日本の罹患率の推移予測）



(出典)2021年 改訂版ストップ結核ジャパンアクションプラン

## ◆DOTS実施率

潜在性結核感染症患者を含めたDOTS実施目標の設定